

令和6年度 看護職確保定着・離職防止推進委員会 活動計画

<p>■活動目標</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護職の確保および就業継続支援のための取り組みについて、ナースセンター事業を踏まえ検討する。 2. ハローワークや他機関との連携を強化・推進する。 3. 看護職員の確保状況等に関する調査の実施と結果・考察から課題を整理し、必要な改善策を検討する。 4. 看護職確保・定着に効果的な内容の記述意見について詳細確認できればまとめる。
<p>■開催予定</p>	<p>6回</p>
<p>■活動事業</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ナースセンター事業の活動報告をうけ、看護職確保等に必要な取り組みについて検討する。 <ol style="list-style-type: none"> 1) eナースセンターの登録促進強化のための方策を検討する。 2) 広報活動などナースセンターでの取り組みを支援する。 3) 未就業看護職員の再就業促進のための活動について検討する。 2. ハローワークや地域の関係団体・関係機関との連携を強化する。 <ol style="list-style-type: none"> 1) ハローワークと連携し、再就業への支援を強化する。 2) 「看護の魅力」普及啓発（将来看護職をめざす志望者の増加）の推進を検討する。 3. 看護職員の確保状況等に関する実態調査の実施と結果をもとに課題を整理し、改善策を検討する。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 令和5年度の看護職員の確保状況等に関する実態調査の実施 2) 実態調査は【病院】【老人保健・福祉施設】【訪問看護ステーション】の調査結果の分析・考察を検討しまとめる。 3) 調査結果内容について、県医務課、労働局、ナースセンター等の担当者と共有し、看護職員の確保定着・離職防止の課題を整理し改善策を検討する。 <ul style="list-style-type: none"> ・看護職確保のための方策（多様な勤務形態の採用やプラチナナースの活用促進など）について、具体的な改善策として提示できるよう検討する。 4) 次年度実態調査表の質問項目の検討